

# Content Delivery Network

## 用語集

### 製品ドキュメント



Tencent Cloud

## Copyright Notice

©2013-2019 Tencent Cloud. All rights reserved.

Copyright in this document is exclusively owned by Tencent Cloud. You must not reproduce, modify, copy or distribute in any way, in whole or in part, the contents of this document without Tencent Cloud's the prior written consent.

## Trademark Notice



All trademarks associated with Tencent Cloud and its services are owned by Tencent Cloud Computing (Beijing) Company Limited and its affiliated companies. Trademarks of third parties referred to in this document are owned by their respective proprietors.

## Service Statement

This document is intended to provide users with general information about Tencent Cloud's products and services only and does not form part of Tencent Cloud's terms and conditions. Tencent Cloud's products or services are subject to change. Specific products and services and the standards applicable to them are exclusively provided for in Tencent Cloud's applicable terms and conditions.

# 用語集

最終更新日：2020-03-06 12:49:19

## B

### エッジサーバー

- Content Delivery Networkでは、エッジサーバーとは、異なるリージョンのユーザーリクエストに迅速に応答できるように、Tencent Cloud CDNサービスがユーザーのオリジンサーバーのコンテンツをキャッシュするためのネットワークノードのことです。
- Global Content Delivery Networkでは、エッジサーバーとは、異なるリージョンのユーザーリクエストに迅速に応答できるように、Tencent Cloud CDNサービスがユーザーのオリジンサーバーのコンテンツをキャッシュするためのネットワークノードのことです。
- エッジコンピュータでは、エッジサーバーとは、ユーザーの物理的な位置の近くに構築されたデータセンターのことです。エッジコンピューティングに基礎となる物理リソースを提供します。

## C

### CNAME記録

CNAME記録とは、ドメイン名の解析におけるエイリアス記録（Canonical Name）のことです。

たとえば、`host.example.com` という名前のサーバーは、ユーザーがサービスにアクセスしやすいようにWWWとMAILサービスの両方を提供しています。このサーバー

は、`www.example.com` と `mail.example.com` の2つのCNAMEをDNS解析プロバイダーに追加できますが、この2つのCNAMEにアクセスするすべてのリクエストは `host.example.com` に転送されます。

### CNAMEドメイン名

- Content Delivery Networkでは、CNAMEドメイン名は、加速ドメイン名がTencent Cloud CDNコンソールに接続された後、システムが対応するドメイン名にアサインした `.cdn.dnsv1.com` を拡張子とするドメイン名です。ユーザーは、ドメイン名プロバイダーでCNAME記録を1件設定する必要があります。記録が有効になると、ドメイン名の解析作業は正式にTencent Cloud CDNに転換され、このドメイン名に対するすべてのリクエストはTencent Cloud CDNのエッジサーバーに転換されます。
- Global Content Deliveryでは、CNAMEドメイン名は、加速ドメイン名がTencent Cloud GCDコンソールに接続された後、システムが対応するドメイン名にアサインした `.cdn.dnsv1.com` を拡張子とするドメイン名です。ユーザーは、ドメイン名プロバイダーでCNAME記録を1件設定する必要があります。記録が有効になると、ドメイン名の解析作業は正式にTencent Cloud GCDに転換され、このドメイン名に関するすべてのリクエストはTencent Cloud GCDのエッジサーバーに転換されます。

- Whole Station Content Delivery Networkでは、CNAMEドメイン名は、加速ドメイン名がTencent Cloud ECDNコンソールに接続された後、システムが対応するドメイン名にアサインした `.ecdn.dnsv1.com` を拡張子とするドメイン名です。ユーザーは、ドメイン名プロバイダーでCNAME記録を1件設定する必要があります。記録が有効になると、ドメイン名の解析作業は正式にTencent Cloud ECDNに転換され、このドメイン名に関するすべてのリクエストはTencent Cloud ECDNのノードに転換されます。

## D

### 動的コンテンツ

ユーザーが1つのリソースに複数回アクセスすると、返されたデータにตอบสนองするコンテンツが異なることです。たとえば、APIインターフェース、.jsp、.asp、.php、.perl、.cgi ファイルなどです。

## F

### アクセスログ

Content Delivery Networkでは、アクセスログとは、ユーザーのドメイン名へのアクセスに関する詳細なログのことです。リクエスト時間、クライアントIP、アクセスドメイン名、ファイルパス、バイト数、省コード、キャリアコード、HTTP状態コード、referer、Request-Time、UA、range、HTTP Method、プロトコル識別子、キャッシュHIT/MISSが含まれます。

## H

### back to origin

CDNサービスでは、back to originとは、ユーザーがブラウザーを介してリクエストを送信する時、応答として各ノードのキャッシュサーバーではなく、オリジンサーバーのサーバーにリクエストを配信すべきことを指します。一般的には、CDNノードのキャッシュサーバーは応答したコンテンツをキャッシュしていない場合、または応答したコンテンツはオリジンサーバーのサーバーで変更された場合、オリジンサーバーに戻って取得します。

### ホストヘッダー

CDNサービスでは、ホストヘッダーとは、CDNノードがback to origin中に、オリジンサーバーでアクセスしたサイトのドメイン名のことです。詳細については、[ホストヘッダー設定](#)をご参照ください。

## J

## 静的コンテンツ

ユーザーがリソースに複数回アクセスする時、応答によって返されたデータは同じコンテンツです。たとえば、html、css、jsファイル、画像、動画、ソフトウェアインストールパッケージ、apkファイル、圧縮パッケージファイルなどです。

## M

### 命中率

CDNサービスでは、命中率とは、命中されたリクエスト数がリクエスト数に占めている比率のことです。エンドユーザーがCDNサービスを使用してリソースにアクセスする場合、CDNノードがアクセスされたリソースをキャッシュしている場合、直接ユーザーに返され、「命中」と呼ばれますが、アクセスされたリソースをキャッシュしていない場合は、back to originして取得する必要があり、「未命中」と呼ばれます。

## S

### レイテンシー

データをネットワークの片端からもう片端に転送するのにかかる時間のことです。

## Y

### ドメイン名

ドメイン名(Domain Name)は、ウェブサイト、Eメール、FTPなどの覚えやすく使用しやすいサーバーアドレスのセットです。データ伝送中にコンピューターの電子位置（位置情報を指す場合もある）を識別するために使用されます。

## Z

### 中間ソース

業務サーバー（オリジンサーバー）とエッジサーバーの中間層に位置するback to originサーバーです。中間ソースサーバーは、複数のエッジサーバーからのback to originリクエストをキャッシュでき、同じコンテンツのリクエストに対しては、1回だけでback to originすると、コンテンツを各エッジサーバーに配信できるため、業務サーバー（即ち、オリジンサーバー）のアクセス負荷を軽減することができます。

### ユーザー保有ソース

ユーザー自身のWebサービスが所在しているサーバーのことです。加速ドメイン名にアクセスする場合、サーバーの対応する外部ネットワークのIPアドレスをオリジンサーバーとして記入できます。